

## 令和3年度第2回郡上市市民協働活動審査会 要録

日時：令和3年8月26日（木） 9：00～9：35

場所：郡上市役所本庁舎 4階 大会議室

出席者：（郡上市市民協働活動審査会委員）

笠野信男、武藤里恵、乾松幸、上村英二、青木修、河合保隆

（事務局：政策推進課）

永瀬課長、上村主任主査、羽土主事

欠席者：なし

### 1. 開会挨拶

（会長より挨拶）

### 2. 審査会進行・審査資料に関する説明

（事務局より進行、審査方法等について説明）

### 3. 魅力ある地域づくり補助金交付申請に関する審査

魅力ある地域づくり推進事業 市民活動部門：石徹白MARCHÉ実行員会

会長 5分ほど説明いただき10分ほど質問をさせていただきます。

申請者 この度はリモートで開催していただき、ありがとうございます。

（いとしろMARCHÉについて説明。）

去年は出展者の人たちが何をしているかに加え、どういった暮らしをしているか個人的なところにも焦点を当てて展示を行った。自分たちのものをみせることができよかったし、地域の方々がまた違う視点で石徹白をみるきっかけを作れたことが大きな成果だと感じている。他にも、いとしろマルシェをきっかけにワークショップに訪れてくれる方もいて、そこにも手ごたえを感じている。去年は会場費を支援してくださった方がいたが、今年はその支援がなく、参加費が上がることで参加を思いとどまるメンバーもいる。今年も継続して、郡上市で石徹白を広める活動をしていきたい。そのために補助をしていただきたいと思い今回の補助金に申請をした。既に何回か打合せをしており、今年石徹白に住む地域の方の思いも伝えられるような展示にしようと考えている。開催期間は去年同様一か月間、開催時

期は11月~12月の予定である。

会長                    ありがとうございます。それでは質問に移らせていただく。  
昨年は資金を援助していただいたそうだが、総額どのくらい経費を使った  
のか。

申請者                 経費としては今年申請した額とほぼ同じ。だが、それぞれで展示に使う写  
真立てなどを購入していたので、計上されていない経費もある。おおまかに  
は申請額と変わらない。

委員①                 今後もこの活動は続けていかれるのか。

申請者                 とりあえず5年は継続していく見込みでいる。今は10世帯が参加してい  
る。それぞれお子さんがいるので、今後子どもたちを含めた展示やイベント  
も計画しており、長いスパンで考えている。

委員①                 5年続けていく場合に、この補助金は3年で区切りがつくが、今後この補  
助金分についてはどのように経費を生み出していこうと考えているか。

申請者                 今のところ会として利益を上げていこうという方向性にはならないと思  
っている。石徹白にいる絵馬師さんが八幡の柳町のほうに家を借りてそこ  
を展示スペースとして活用し始めている。今回そこで開催する話も上があっ  
たが、もう少し石徹白マルシェの認知度をあげて、柳町で開催するとなっ  
ても足を運んでいただけるようにしていきたい。そのために2、3年は中心部  
で石徹白マルシェを開催し、それ以降は準備が整えば柳町のほうで開催す  
るプランが出ている。他には石徹白での開催も計画している。やりくりして  
いきなら楽しめることを第一に考えてやっていきたい。

委員②                 意見になるかと思う。皆さんが石徹白で作られたものに惹かれる理由は、  
石徹白の自然と風土、そこに暮らしている人、そこに何らかの価値観を求め  
て前を向いてすすんでいる人、これからの時代を生きていく人たちすべて  
を、ものを通じて知っていくことが魅力だと思う。越前屋で拝見したときに、  
石徹白はこういうところだと感じる、わかる部分が少なかった。暮らしや文  
化を丸ごと感じてもらえるような方向性を持ってもらおうと、これから先の3  
年、5年の取り組みがもっと皆さんの気持ちに伝わっていくものになると思  
う。予定は11月でよかったか。

- 申請者 11月19日からを予定している。
- 会長 今回の申請の補助金額が5万円で、越前屋の使用料とほぼ同じくらいだが何とかならないのか。
- 委員② おそらく物品の販売もあるためこの使用料になっていると思われる。
- 申請者 展示がメインになった場合に、地域のお母さんたちなど利用するには(この使用料金では)少し厳しいのかなと思う。だが、とても魅力的な場所なので使い続けていきたい。
- 委員③ 越前屋を使うにあたって、例えば、この審査会でよしとなれば使用料を免除するなど、越前屋の有効利用ということも含めて考えられるのではないのか。
- 委員② 越前屋のこれからの持続ということを考えると、ある程度の自主財源も必要である。そういうことも考えながら、担当課でどういった方法がとれるか検討していただきたい。
- 委員④ 先程石徹白での開催について話されていたが、今年開催する考えはあるのか。
- 申請者 今年はコロナの影響や時期的に12月以降となると雪の心配もあり、あまり現実的ではない。11月に向けて準備をして翌春に石徹白で開催という案は出ている。実現度は50%ぐらい。
- 委員④ せっかく準備をして一回で終わるのはすごくもったいない気がして、何か次へ使えることがあるといいなと思い聞かせてもらった。
- 会長 それでは質問は以上にする。
- (申請者退出し審査)
4. 閉会  
進行 以上をもって令和3年度第2回郡上市市民協働活動審査会を閉会する。